



羽島中学校だより
いちき串木野市立羽島中学校
令和7年4月発行

羽島中学校の長い歴史最後の1年、
羽島の伝統「負けじ魂」を体現し、力強く羽ばたく力を身につける1年に！



校長 高田 百香里

羽島中学校最後の1年となる令和7年度がスタートしました。4月7日(月)に、始業式・新任式そして7名の新入生を迎えての入学式を行いました。

その入学式のことについて、4月15日(火)の南日本新聞の「南風録」に掲載していただきました。(代表生徒氏名は〇〇に変更しています)

「いちき串木野市では中学校の再編が決まり、本年度いっぱい3校が閉校する。このうち北西部の羽島中学校には今春、1年生7人が入学した。今の場所に通うのはわずか1年だ。それでも入学式で、代表の〇〇さんは力強く同級生に呼びかけた。『羽島の地で学べることに感謝し、プライドを持って行動しましょう。』

彼女たちのプライドの土台には、きっとこの地の歴史がある。学校近くの海岸から幕末、薩摩藩の命を受けた若者たちが英国へと旅立った。最年少は今ならば中学生の13歳である。(中略)留学生が海を渡って160年。今昔を問わず、前を見据える人の言葉に勇気をもらう。」

この掲載があってから、地域の方々や卒業生の方々など、たくさんの方々からの反響がありました。特に新入生代表の「羽島の地で学べることに感謝」と、「(羽島の地で学べることに)プライドを持って行動しよう」という言葉に「これが若干12歳の新入生の言葉だ」と、とても感心して涙が出た」という感想が多く寄せられており、私もたいへん嬉しく、また有り難く思うことでした。

ご存じの方も多いと思いますが、19名の薩摩藩英国留学生の中で最年少の13歳の若者は、英国留学からアメリカへ渡り、カリフォルニアのワイン王としてその名を馳せた長沢鼎(ながさわかなえ)でした。この長沢と羽島中の生徒たちが重なって見える思いです。この最後の1年で、次のステージへ大きく自信を持って羽ばたく力を培っていけるよう、全職員一丸となって今年度の教育活動に取り組んで参ります。どうぞよろしくお願い致します。



新入生代表「誓いの言葉」

入学おめでとう！！ ～第79回入学式～

春の香りが満ち溢れる4月7日、新入生7名を迎え、全校生徒23名(1年生7名、2年生10名、3年生6名)、教職員14名、合計37名で令和7年度の第一歩を踏み出しました。

新入生・在校生・保護者・多くの来賓の方々に御参加いただき実施しました。来賓の方々からご祝辞を頂き、新入生代表の〇〇さんが誓いの言葉を、在校生代表の〇〇さんが歓迎の言葉を述べました。

式の中では、緊張した表情で始まった式でしたが、新入生呼名では元気に返事をし、終わるころには笑顔も見られ、写真撮影では晴れやかな表情を見せていました。今後は、羽島の伝統「負けじ魂」を胸に、これからの羽島中学校を盛り上げてくれることを期待しています。



生徒会対面式～ようこそ羽島中へ～

4月14日、本校体育館にて新入生と在校生の対面式を行いました。新入生を迎え、全校生徒が一堂に会するこの式は、学校生活の始まりを実感できる大切な行事の一つです。対面式では、生徒会役員によるあいさつの後、生徒会専門部の紹介がありました。それぞれの専門部から代表生徒が、活動内容や新入生へのメッセージを伝えました。「皆さんと一緒によりよい学校生活を作っていきたい」という先輩たちの言葉に、新入生も真剣に耳を傾けていました。

また、部活動紹介では、ソフトテニス部と陸上部の紹介が行われました。これからの中学校生活が、学びと挑戦に満ちた充実したものになることを願っています。



令和7年度の職員体制です ～よろしくお願いします！！～

- ☆ 1年担任 1名、副担任 2名
- ☆ 2年担任 1名、副担任 2名
- ☆ 3年担任 1名、副担任 2名
- 非常勤講師 1名
- ☆ 校長、教頭、養護教諭
- 事務主幹、学校主事、司書補
- ☆ 特別支援教育支援員、心の教育相談員
- ALT、スクールソーシャルワーカー



5月の主な行事予定

☆ 変更になる場合もあります。

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	木	PTA 総会、学級 PTA	17	土	小中合同 PTA 歓迎会 (交流センター)
9	金	避難訓練	19	月	交通安全教室
12	月	3年実力テスト	20	火	修学旅行(2年)、職場体験学習(3年)～22日
13	火	海辺で遊ぼう (小中合同)	25	日	PTA 資源回収、愛校作業 (プール掃除)
14	水	地区総体陸上競技大会			PTA 親睦ミニバレーボール大会 (午後)
16	金	生徒総会、移動図書、眼科検診	29	木	第1回学校運営協議会